

2019年6月27日

各位

株式会社浜田
代表取締役 濱田 篤介
問合せ先 総務部
(TEL 072-686-3500)

合弁会社である PV テクノサイクル株式会社の解散に関するお知らせ

本日、合弁会社である PV テクノサイクル株式会社（以下、「PV テクノサイクル社」という）は、2019年6月30日を以って解散しましたことをお知らせします。

記

1. 解散の理由

PV テクノサイクル社は、株式会社浜田（以下、「当社」という。）及び株式会社エヌ・ピー・シー（以下、「NPC 社」という。）の合弁出資によって、太陽光パネルのリユース及びリサイクル方法の確立を目的として2016年8月に設立されました。

当社の産業廃棄物処理の全国的ネットワークや NPC 社の太陽電池業界におけるネットワークを活用したこれまでの取り組みにより、排出された太陽光パネルを適正に回収してリユースするための仕組み作りは構築できたものと考えています。また、2015年から両社で参画していた国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「太陽光発電リサイクル技術開発プロジェクト」においては、NPC 社が開発したパネル解体装置を用い、分離した各素材を当社のノウハウを活かしリサイクルすることで目標としていた処理コストを早期に達成し、従来の期間を前倒して2018年12月にプロジェクトは完了しました。そのプロジェクトを通じて低コストかつ環境負荷を抑えた最適なりサイクルプロセスは確立できたものと考えています。

以上のことから、太陽光パネルのリユース及びリサイクル方法の確立という PV テクノサイクル社を設立した目的を達成することができ、大きな成果を得られたと考えています。また、上述のとおり、両社で参画していた NEDO プロジェクトも完了したことで、今後は両社それぞれが独立してリユース・リサイクル事業を進めるため、両社合意の下で合弁を解消することとしました。今後も引き続き NPC 社とはビジネスパートナーとして協力し、それぞれが太陽光パネルのリユース・リサイクル事業を推進していきます。

2. 今後の方針及び活動について

今後は当社独自で、太陽光パネルのリユース及びリサイクルに関する事業を展開して参ります。具体的には、太陽光発電所等から排出されたパネルを回収し、リユース可能なパネルは発電事業者等に販売します。リユース不可のパネルについては、当社の京浜島エコロジセンターおよび NPC 社松山工場など全国の協力企業にて産業廃棄物処理（中間処理）することでリサイクル処理します。また、NPC 社が開発した「ホットナイフ分離法®」を搭載したパネル解体ラインをはじめとする各種リサイクル機器を有する全国の産業廃棄物処理事業者と太陽光パネルをリサイクルするための受入体制を日本全国に構築して参ります。

以上